

南信州広域連合第12回広域連合会議 結果報告

日時：平成24年3月16日(金)13:30～

場所：飯田合同庁舎5階 502・503号会議室

【出席者】13市町村長（泰阜村欠席、根羽村・売木村代理出席）、下伊那地方事務所・久保田所長・熊谷地域政策課長、飯田保健福祉事務所・佐々木所長、飯田建設事務所・三井所長、渡邊副管理者、飯田市・佐藤副市長・木下参事、町村会・山田事務局長、飯田広域消防・澤柳消防長・山田消防次長、飯田環境センター・岩崎事務長・米山事務長補佐、事務局・高田事務局長・宇井事務局次長・坂井厚生担当主幹・近藤広域振興係長・園原庶務係長・林主査

1 開 会 13:30

2 広域連合長あいさつ

3 長野県から

(1) 環境政策課「環境影響評価方法書に対する知事意見について」

…資料による説明（清水環境政策課長）

J R 東海が公告した環境影響評価方法書について、長野県環境影響評価技術委員会により審議を行い、平成24年2月14日、同委員会は長野県へ意見を提出した。この委員会意見と関係市町村の意見を勘案し、さらに住民意見に配慮した知事意見を、29項目からなる知事意見書として、東海旅客鉄道株式会社（J R 東海）に提出した。

(2) 交通政策課「リニア中央新幹線の整備に関する意見書について」

…資料による説明（石田リニア推進主幹）

リニア中央新幹線の整備について、沿線地域住民の関心が非常に高いため、環境影響評価方法書への意見書に併せて、同日付けでリニア中央新幹線の整備に関する意見書も提出した。

(3) 危機管理部「原子力災害対策について」

…資料による説明（危機管理防災課小泉主事）

長野県地域防災計画「原子力災害対策編」の審議経過を説明する。今後も原子力発電所立地県である新潟や静岡の対策状況をふまえて見直したい。県では原子力以外の災害に対する防災体制も検証・検討を進めているので、市町村にも同様の取り組みをお願いしたい。

4 協議事項

(1) 「南信州いいむす21」登録判定について（資料1）

…資料による説明（近藤広域振興係長）

次の3事業所の登録更新が承認された。

【ISO14001 南信州宣言（更新）】 木下建設（株）

【初級（更新）】 （有）竹原運送店、（有）福岡清掃事業所

5 報告事項

(1) 車椅子の寄贈について（資料2）

…資料による説明（宇井事務局次長）

飯伊建築業協会から本年も車椅子寄贈の申出を受け、今回は特別養護老人ホーム「飯田荘」「赤石寮」に配分することを説明し、承認された。今回は11回目の寄贈であり、合計28台となる。

(2) 信南交通と道路損傷の協定の締結について（資料3）

…資料による説明（宇井事務局次長）

平成24年3月6日に、飯田市と信南交通株式会社との間で「道路損傷等による危険箇所の情報提供の協力に関する協定」を調印したことを説明する。既に締結しているタクシー協会との協定と同内容であり、飯田市以外の地区で損傷箇所を発見したときも一旦飯田市へ情報が入り、必要に応じて各町村へと情報提供をする。

(3) 東日本大震災のがれき受入について（高田事務局長）

桐林クリーンセンターは、圏域内の分別された可燃ごみだけを燃やすことができるとしているため、直ちに震災がれきを受け入れることはできないが、国・県・他地区の様子を見ながら慎重に検討していくことが確認された。また、今後受入れる姿勢があっても良いのではないかという意見が出された。

6 当面の日程について

- | | |
|----------------------|----------|
| (1) 南信州地域公共交通問題協議会総会 | 3月21日（水） |
| (2) 議会全員協議会 | 3月27日（火） |
| (3) 4月広域連合会議 | 4月13日（金） |

7 その他

建設事務所から

…資料による説明（柳瀬道路維持管理課長）

国道151号 阿南町見名の土砂崩落について、経過と現状、対応措置等を説明する。

- | | |
|------------|---|
| (1) 発生日時 | 平成24年3月6日（火）午前11時50分頃 |
| (2) 災害概要 | 法面の崩落により2車線とも通行不可 |
| (3) 今後の見通し | まだ崩落の危険があるため、支障木の伐採や伸縮計設置などを経て、できるだけ早期に仮設防護柵を設置し片側交互交通での交通解放を目指す。復旧の目途はついていないため、当面の間、迂回路（為栗和合線）拡幅や誘導員配置を行い対応する。 |

8 閉会 14:30